

文献

- 遠藤久夫.(2014).診療報酬の決定プロセス.日本内科学会誌,103(12),2892-2898.
- 福井トシ子.(2016).平成 28 年度診療報酬改定と今後の展望.看護,68(6),32-37.
- 福井トシ子,齋藤訓子(編).(2016).診療報酬・介護報酬のしくみと考え方第 3 版.日本看護協会出版会.
- 飯尾美和,川田しのぶ.(2016).在宅復帰の促進と病棟看護師の退院支援について平成 28 年度診療報酬改定を受けて,2016 年 8 月 20 日,第 20 回日本看護管理学会学術集会インフォメーション・エキスチェンジ 12 講演会資料.
- 池上直己.(2016).診療報酬の構造と統制の仕組み.病院,75(12),932-936.
- 石田昌宏.(2016).保健医療福祉制度とヘルスケアシステム.井部俊子,中西睦子(監)(編).看護管理学習テキスト第 2 版第 7 巻看護制度・政策論.日本看護協会出版会.
- 城克文.(2016).同時改定に向けた地域包括ケア・医療介護連携の視点.病院,75(12),950-954.
- 亀井智子.(2016a).「認知症ケア加算」診療報酬化への経緯.ExpertNurse,32(8).照林社.14-16.
- 亀井智子.(2016b).老年看護政策検討委員会活動報告平成 28 年度診療報酬改定「認知症ケア加算」のプロセス,21(1).老年看護学.76-81.
- 小泉浩樹.(2016,2 月 10 日).診療報酬「入院より在宅」大病院は重症中心・かかりつけ手厚く 4 月改定答申.朝日新聞社,p1.
- 小池智子.(2010).診療報酬の行方と今後の改定への準備.日本看護管理学会誌,14(1),14-18.
- 公益社団法人 日本看護協会(編).(2016).平成 28 年版看護白書.日本看護協会出版会.277-292.
- 厚生労働省.(2011).訪問看護について. <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001uo3f-att/2r9852000001uo71.pdf>
- 厚生労働省.(2015a).平成 27 年度国民医療費の概要.
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-iryohi/15/dl/kekka.pdf>
- 厚生労働省.(2015b).2015 年 11 月 11 日中央社会保険医療協議会総会第 312 回議事録.
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000108387.html>
- 厚生労働省.(2015c).平成 27 年 7 月 9 日第 87 回社会保険審議会医療保険部会資料 5.
<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan->

Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000090953.pdf

厚生労働省.(2015d).2015 年 12 月 7 日社会保障審議会医療保険部会・医療部会.

http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000106247.pdf

厚生労働省.(2015e).2015 年 2 月 18 日中央社会保険医療協議会総会第 291 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000078950.html>

厚生労働省.(2015f).2015 年 6 月 10 日中央社会保険医療協議会総会第 298 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000093134.html>

厚生労働省.(2015g).2015 年 10 月 28 日中央社会保険医療協議会総会第 309 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000107016.html>

厚生労働省.(2015h).2015 年 12 月 9 日中央社会保険医療協議会総会第 318 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000114056.html>

厚生労働省.(2015i).2015 年 12 月 25 日中央社会保険医療協議会総会第 321 回総-5.

<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000108107.pdf>

厚生労働省(編).(2016a).平成 28 年度厚生労働白書.日経印刷.60.

厚生労働省.(2016b).2016 年 1 月 13 日中央社会保険医療協議会総会第 322 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000122223.html>

厚生労働省.(2016c).2016 年 1 月 22 日中央社会保険医療協議会議事録第 324 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000123348.html>

厚生労働省.(2016d).2016 年 1 月 27 日中央社会保険医療協議会議事録第 325 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000123349.html>

厚生労働省.(2016e).2016 年 1 月 29 日中央社会保険医療協議会議事録第 326 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000123362.html>

厚生労働省.(2016f).2016 年 2 月 10 日中央社会保険医療協議会議事録第 328 回議事録.

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000123526.html>

厚生労働省.(2017a).平成 29 年 1 月 11 日中央社会保険医療協議会 総会 第 343 回 在宅

医療(その 1)資料. <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000155814.pdf>

厚生労働省.(2017b).地域包括ケアシステム.

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/c_hiiki-houkatsu/

窪田和巳.(2016).平成 28 年度改定の経緯と、次回改定への方向性.Nursing BUSINESS,19-22.

Mason,D.J.et al.(2002).Policy and Politics in Nursing and Health Care(4thed.),St.Louis,W.B.Saunders,7-9.

松下博宣.(2016).診療報酬改定の持つ意味とは.Nursing BUSINESS 2016 年秋季増刊,10-18.

宮川公男.(1998).政策科学の基礎.東洋経済新報社.175-177.

宮川公男.(2004).政策科学入門.東洋経済新報社.

宮本太郎.(2004). 政治過程. 猪口孝(編). 縮刷版政治学事典. 弘文堂.175-177.

宮寄雅則.(2016).平成 28 年度診療報酬改定の目指す方向 厚生労働省保険局医療課(第 37 回月例社会保障研究会 2016 年 4 月 21 日),医療介護福祉政策研究フォーラムで講演会資料

森田朗.(2016).会議の政治学Ⅲ中医協の実像.慈学選書.

森山美知子,岩本晋,藤原達也,小山秀夫.(1996).急性期疾患治療病院に退院調整専門看護婦を設置する効果の研究(その 2).病院管理. 23-31.

中村秀一.(2005).在宅医療の背景と政策的位置づけ.治療,87(5),1703-1708.

中西睦子.(2016).保健医療福祉制度とヘルスケアシステム.井部俊子,中西睦子(監)(編).看護管理学習テキスト第 2 版第 7 巻看護制度・政策論.日本看護協会出版会.167.

成相通子.(2016. 2 月 12 日).退院支援、「病棟の職員配置」で 600 点 生活場面のリハビリ、リンパ浮腫治療の点数も新設.m3.com.

<https://www.m3.com/news/iryoshin/398950>

永田智子.(2015).宇都宮宏子(監).坂井志麻(編).退院支援ガイドブック「これまでの暮らし」「そしてこれから」をみすえてかかわる.学研メディカル秀潤社.pp.22-25.

日本看護協会.(2003).看護者の倫理綱領.

<http://www.nurse.or.jp/home/document/view.php?f=rinri.pdf>

日本看護協会政策企画部(編).(2008).日本看護協会調査研究報告書 2008 年病院における看護職員需給状況調査. <https://www.nurse.or.jp/home/publication/seisaku/pdf/80.pdf>

日本看護協会医療政策部(編).(2015).日本看護協会調査研究報告 2014 年病院における看護職員需給状況調査.

<http://www.nurse.or.jp/home/document/view.php?f=seisaku/89.pdf>

日本看護協会.(2015).平成 28 年度診療報酬改定に関する要望書.

http://www.nurse.or.jp/up_pdf/20150529160243_f.pdf

二本立.(2016).地域包括ケアと地域医療連携.勁草書房.

二本立.(2016).地域包括ケアと福祉改革.勁草書房.

2016 年病院看護実態調査結果速報.(2017,3 月 15 日).日本看護協会ニュース.p.5.

野村陽子.(2016).看護制度と政策.法政大学出版局.

岡谷恵子.(2016).保健医療福祉制度とヘルスケアシステム.井部俊子,中西睦子(監)(編).看護管理学習テキスト第 2 版第 7 巻看護制度・政策論.日本看護協会出版会.pp.188-192.

奥田清子.(2016).2016 年度診療報酬改定 訪問看護関連の評価の背景.訪問看護と介護,21(6),434-438.

奥田清子.(2017).地域の看護とつながる病院による退院支援の動向と期待 2016 年度診療報酬改定を踏まえて.看護管理,27(2),106-110.

大串正樹.(2017).看護職者のための政策過程論.見藤隆子,石田昌宏,北浦暁子,伊勢田暁子(編).看護職者のための政策過程入門第 2 版.日本看護協会出版会.

大串正樹,北浦暁子.(2010).政策決定におけるシンクタンク役割.看護管理.20(9).862-863.

岡田浩, 杉田憲忠(編).(2009). 現代日本の政治過程の理論と実際. ミネルヴァ書房.pp2-4.

小宅比佐子,佐藤則子,間雅子,小田勢津子,木村弘江,武田淳一,...小澤三枝子.(2013).国立病院機構・国立高度専門医療研究センターにおける退院調整に関する実態調査.国立看護大学校研究紀要,12(1),17-25.

大室律子.(2004).保険・医療・福祉政策の中で看護が果たす役割.看護教育,45(1),pp34-38.

ポール・ハーシィ,ケネス・H・ブランチャード,デューイ・E・ジョンソン,山本成二,山本あづさ(訳).(2011).行動科学の展開.三産性出版.pp380-384.

李啓充.(2001).アメリカ医療の光と影 医療過誤防止からマネジドケアまで.医学書院.81-111.

RonL.Evans,ACSW,and RobertD.Hendricks.(1993).Evaluating Hospital Discharge Planning:A Randomized Clinical Trial.MEDICAL CARE,31(4),358-370.

齋藤訓子,公益社団法人日本看護協会(編).(2017).平成 29 年度版看護白書.日本看護協会出版会.3-11.

齋藤訓子,日本看護協会(編).(2010).日本看護協会の政策提言活動.日本看護協会出版会.2-3.

坂井志麻.(2015).政策につながる看護研究の動向と今後の展望 退院支援の研究を例に.看護研究,48(1),32-42.

迫井正深.(2016).平成 28 年度診療報酬改定が目指したもの.病院,75(12),937-943.

柴田秀子.(2001).日本のヘルスケア政策における看護職の役割に関する遡及的ケーススタディー1992 年看護婦等の人材確保の推進に関する法律に焦点を当ててー.日本看護管理学会誌,4(2),32-45.

島崎謙治.(2015).日本の医療 制度と政策.東京大学出版会.

島崎謙治.(2015).医療政策を問い直す 国民皆保険の将来.ちくま新書.

社会保険旬報編集部.(2016).地域包括ケアシステムの構築に向けて訪問看護と在宅医療を重点的に評価 2016 年度診療報酬改定のポイントとねらい.訪問看護と介護,21(6),420-433.

社会保険旬報編集部.(2015).医療・介護分野における改革の全体像を概観する.訪問看護と介護,20(12),1007-1012.

鈴木康裕,筒井孝子.(2017).2025 年に向けた医療・介護連携と地方自治体の役割,厚生労働統計協会シンポジウム 2017 年 1 月 28 日.一般財団法人厚生労働統計協会で講演会資料.

武藤正樹.(2015).2025 年へのカウントダウン.医学通信社.

高井今日子.(2003).政策決定プロセスに影響を及ぼす看護職のパワーに関する考察 - 第 4 次医療法改正における看護職員人員配置基準の改正を通じて - .聖路加看護大学大学院看護学研究科修士論文.

高島尚子.(2016a).平成 28 年度診療報酬改定概要と看護関連の改定のポイント.看護,68(6),38-50.

高島尚子,鳥海和輝.(2016b).医療政策の方向性と流れ社会保障・税一体改革.診療報酬・介護報酬のしくみと考え方第 3 版.日本看護協会出版会.pp62-64.

高島尚子,鳥海和輝.(2016c).医療政策の方向性と流れ社会保障・税一体改革.診療報酬・介護報酬のしくみと考え方第 3 版.日本看護協会出版会.pp85-86.

手島陸久.(1996).退院計画 病院と地域を結ぶ新しいシステム.中央法規.12-38.

東京大学医療政策人材育成講座(編).(2009).「医療政策」入門 医療を動かすための 13 講.
医学書院.78-96.

東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット(編).(2016).医療政策集中講義 医療
を動かす戦略と実践.医学書院.3-94.

鳥海和輝.(2016). 医療政策が決まるしくみ.福井トシ子,齋藤訓子(編).診療報酬・介護報酬
のしくみと考え方第 3 版.日本看護協会出版会.56.

宇波弘貴.(2016).財務の視点から見た医療制度と平成 28 年度診療報酬改定.病
院,75(12),944-949.

宇波弘貴.(2017).財政からみた社会保障の現状と課題について（第 49 回月例社会保障研究
会 2017 年 7 月 20 日）,医療介護福祉政策研究フォーラム講演会.

宇都宮宏子,山田雅子(編).(2014).看護がつながる在宅療養移行支援 病院・在宅の患者像別
看護ケアのマネジメント.日本看護協会出版会.

山田雅子.(2016).訪問看護 これまでと、これから.聖路加看護学会誌,20(1),3-8.

吉田千文.(2016).退院調整・退院支援.日本看護管理学会学術活動推進委員会(編).看護管理
用語集第 2 版.日本看護管理学会.pp.180-181.

在宅療養を推進 診療報酬 退院支援に手厚く.(2016.2 月 11 日).産経新聞社,p.26.